

さくらだより

広報

10月号 No.74

平成30年9月発行

皆様こんにちは！今年の夏は猛暑続きであったこともあり、ここ最近では心なしか涼しく感じられます。巷では早くもインフルエンザの話題が出てきました。季節の流れが早く感じられます。さて、10月号の編集長を担当することになりました星野です。社長が6月号を最後にバトンタッチすることになりました。何分初めてのこととなりますのでちゃんとしたものが出来上がるか心配ではありますが、周りの協力を得ながら作り上げたいと考えております。読者の皆様には寛容な気持ちをもって見ていただけたらと願う次第です(´;ω;`)



自然災害の猛威を再確認

今年は8月に台風が多発、9月に入っても早々台風21号が襲来、そして北海道での地震と立て続けに災害が発生致しました。被害も甚大であり災害の巨大化が伺えます。中でも台風21号は関西地区を直撃し同業の被害も大変大きなものでした。私も3月まで大阪、神戸で仕事をしていたこともあり、知り合いからの連絡で暴風や高波でトラックが横転したことや水没したなど大変な状況にあることを聞きました。



防災展示会で発見した発電機を購入して欲しいと社長にお願いしたら「本当に必要な物なら買う。けど、50万もする発電機が必要だって課長は説得力に欠けてる。課長はなんですぐ諦めるの？必要なんでしょ？」な～んて問題が転化して大変でした。が、もう少し安い発電機買ってもらう予定です!!



弊社もBCPへの取り組みなど災害対策を進めてはいるものの、実のところは思うように進捗していないのが現状であります。あらためて自然災害の怖さ災害対策の重要性を再認識させられました。さっそく災害対策を進めていきたいと思っております。読者の皆様もこの機会に災害時の備えを見直してはいかがでしょうか。

《配車担当者が交代します》

9月より配車担当者が交代いたします。黒木君が乗務員に戻ったことで次の配車担当者が決まる迄は長谷川部長が主に雑貨を配車致します。

私からは部長が配車するという事で一配車係と同じではダメ!!ヽ(￣ ￣)ノ。と言付け加えましたが。大変だとは思いますがきっとやり切ってくれると期待しております。私も一日でも早く新しい配車担当が決まるよう尽力致します。



配車という仕事は、業務の中で人との関わりが一番多いポジションでもあります。お得意様ごとと担当者がいますし、乗務員も車両の数だけいるわけです。配車業務は常にこれらの人たちと関わりを持ちながらする仕事なのです。十人十色と言われるように皆それぞれ考え方や性格も違います。そういう人たちと関わりながらする仕事ですから当然いろいろと苦労もあり大変ではあります。その分やりがいや達成感を感じる事のできる仕事でもあります。配車次第で会社の業績が左右するといっても過言ではありません。それだけ我々の仕事では重要なポストなのです。またこの仕事を通じて人間的にも成長できるはずですよ。何事も楽しんで成し得ませんので、当然努力は必要ですが。

ということで読者の皆様で我こそはと思う方、興味のある方は是非ご連絡をおまちしております。

お知らせ

design concierge





当初、慣れ親しんだ車両から新型車両への乗り換えには少しながら複雑な思いを抱いていました。整理、清掃を行っていく中で感謝の気持ちや新たな思いが自身の中でも整理できたと感じています。与えて頂いた車両を大切に扱うのはもちろんのこと、経験を生かし過信せず新車両と共に日々の運行の安全と、会社や社会へ少しでも貢献していけるよう努めていきたいです。

新車の感想としては、新車を運転する緊張感からくる余計な力が日に日に抜けるにつれ、機能や性能、環境の良さを感じています。簡単に一言で言い表すと、「最高」です!!

新車任命式

新車が2台納車されそれぞれ担当乗務員へと社長からキーが授与されました。今の気持ちを忘れず精進して下さい!!

納車されるまでは内外装がガラッと変わると耳にして「早く乗りたいな〜」と楽しみでしたが、いざ乗ってみると、内外装だけでなく乗り心地の良さや収納スペースがかなり増えているので「ドライバーのことを考えて作られているな〜」と感心しています!!安全運転で頑張ります!!



新入社員紹介

宜しくお願いします!!

初めまして、中園です。

父がトラックの運転手という環境で育ち、子供の頃からとても身近に感じていましたが、なかなか自分から運転手になる勇気が出ずいました。そんな中、桜運輸の社員として働く義弟を見て「カッコいいな」と思い、思い切って彼の紹介で入社を希望しました。

これからは桜運輸の看板を背負う広告塔として安全第一に全力を尽くし、日々の乗務に努めていきます!!

編集長のぼやき

本当に騙された。日々つい口から出てしまう。なんなんだ〜この会社は。『なんにも専務でいいから♪』なんて甘い言葉に引っ掛かった自分が悪いと自覚しつつも、やっぱり騙されたな〜と思う毎日。次から次へと湧いて出てくる問題に向かっていると、半年という時間の流れが数日のように感じるほど充実しております。おかげ様で夜も眠れなくなるような大問題は起きていませんが、未然に防ぐことが私の使命であり、それだけではなく、いかに部下の皆さんに心地よく安全に業務遂行して頂けるかを考える上では、とても遣り甲斐のある会社だと奮起しております。今はまだちょっと頼りない部長と課長を一人前に育て上げた!!と実感を持てた時に初めて心が落ち着くのだと思います。

と、なんとなく“ぼやき風”で書き出した文章ですが、まだランドセルを背負っていた社長が立派に社長業を熟している姿を目に出来るこの職場をととても愛おしく思っています。人それぞれに与えられた役割の中で、私の役割は年長者として今までたくさんの先輩方に教授頂いた大切な『気付き』を伝授しつつ、労働環境をより良いものに改革していくことだと言い聞かせ(涙)、後藤と間違われても「あいつの方が一回りデカいわっ!!」の言葉も飲み込み(涙)楽しくやっっていこうと思えます。騙されたお陰で出会えた毎日に感謝!!

